

年 組 名前：

風林火山

今年の正月休みは最大9連休となり、ゆったり過ごせた人が多かったのではないかと。晴天に恵まれ初日の出や初詣など家族との時間を楽しんだ様子が本紙からも伝わってきた▼2年前の元日、地震に見舞われた地域でも心穏やかにおせち料理や鍋を囲むことができたことを願う。わが家でもおせちを囲んでだんらん...と言いたいところだが、子どもたちはほとんど手を出さない。「私が大人になったらピザかケンタッキーにする」と言い出す始末▼確かに幼少期を振り返ると、酒のさかなのようで食指が動かなかったような気がする。でも一つ一つの食材に意味が込められているんだよ、と言いつけさせた▼例えば、数の子は卵の数が多いことから「子孫繁栄」、かまぼこは「日の出」を象徴。昆布巻きは語呂合わせで「喜ぶ」。栗きんとんはその色合いから「金運上昇」、だて巻きは巻物に似た形で知性を象徴し「学問成就」、紅白なますは紅白の水引に見立てられ「平和」への願いが込められている▼と、うちくを披露したところで夫が一言。「でもさ、これ作つてないよね」。はい、切つて並べただけですが...。和洋中さまざまなおせちが通販やスーパーでそろそろ便利時代。それでも平安時代から脈々と続く伝統文化、「縁起を担ぐ」日本人の精神を大事にしたい▼きょうから仕事始めという人も多いだろう。さあ、黒豆の縁起を担いでマメに働きますか。

(2026年1月5日付 山梨日日新聞1面)

問1

次のおせちの具材には、どのような意味があるか、答えてください。

- ・数の子：..... ・かまぼこ：..... ・昆布巻き：.....
 ・栗きんとん：..... ・だて巻き：..... ・紅白なます：.....

問2

あなたが、「縁起を担ぐ」ためにしていることを答えてください。

.....

問3

令和8年、今年のあなたの目標と目標に向けて何をするかを答えてください。

- ・目標：.....
 ・何をするか：.....
